

+幸せを探すあなたへ

緊急診断

「無理心中注意報」



ピョンチャン - サムチョク - カンヌン - チョンソン - フェンソン - イジェ - ヤング 最近、カンウォンドには、無理心中注意報が出されました。ピョンチャンで始まった無理心中は、まるでウエルテル効果のように、サムチョク、カンヌン、チョンソン、フェンソン、イジェ、ヤングと相次いで起きています。

さらには、2008年9月に車の中で煉炭自殺をしたアン・ジェファン氏の方法をまねしたという点で、残念さをより増しています。彼らは自殺関連インターネットサイト、カフェ、ブログを通して会った後、連絡をやりとりしながら「どんな手段ですれば簡単に死ぬるのか。どこで自殺すれば発見されないでしっかりと死ぬるのか」などを分かちあいながら、緻密に準備して実行するというのです。カンウォンドで、一緒に自殺した事件が連続で起きて、住民たちは、チョンソンの観光地に対するイメージを損なったと、5月初めのゴールデンウィーク観光特需への悪影響を心配しています。さらに深刻なのは、2009年4月に警察庁が明らかにした2004年～2008年自殺者統計によれば、韓国の国家の核心的な成長動力である20～30歳の死亡原因の1位が自殺だと明らかになって、衝撃を与えています。自殺! はたして、死ぬば、それで終わるのでしょうか。

自殺に追い込む人生の虚しさは何なのでしょう。幸せな人間は自殺する理由も、自殺することもあります。それなら、今まで数多くの有名人を自殺させた人生の虚しさは何でしょうか。あえてパスカルの話を用いなくても、人間のたましいの中には、神様だけが満たせる空間があります。それが人間の

創造原理です。魚が水の中に生きてこそ幸せのように、木が根を土地におろして生きる時、生きていく条件が満たされるように、人間は神様と共に生きていく時、はじめて幸せになるように創造されました。サタンのわなにはまって、神様を離れてしまった人間に訪ねてきた暗やみと混とんと虚しさ、運命のくびき…。結局、人間はサタンが目標にした滅びと死と地獄の時刻表によって、無意味な人生をさまよいつながりながら生きようになります。また、お金で得ることができる快樂と安らかさが幸せだと思って生きていく人も多いのです。世の中は、私たちに目に見える人生が全部だと話しますが、何か埋めることのできないむなしさが、私たちに肉体の人生がすべてではないことを語ってくれます。サタンの巧妙な策略の中にかくされた、言葉にできない人生の虚しさが、今日も人々を死ねばすべてが終わるように見せて、自殺に追い込んでいます。もし自殺が永遠な苦しみの開始ならばどうしますか。

人生の虚しさを破る解答はないのでしょうか。水を離れた魚が、水でない他のどんなのでも満足できないように、神様を離れた人間は、神様との出会いの他のどんなのでも幸せなはずがありません。神様に会う瞬間、人生の虚しさとすべての問題は解決されます。それで、この世に生きる間に、神様に会える道を開いてくださったのです。聖書の約束のとおりキリストを送って、人間の罪を負って十字架で死んで復活されることによって、サタンの権威を打ち砕き、すべての罪と呪いを解決して、神様に会う道を開いてくださいました(ヨハネの手紙第一 3:8、マルコの福音書 10:45、ヨハネの福音書 14:6)。この方がキリストであるイエス様なのです。したがって、だれでもキリストとして来られたイエス様を信じて受け入れれば、直ちに神様の子どもになります。この瞬間、聖書に約束されたすべての神様の祝福と真の幸せがあなたのものになります。

「何事かを自分のしたことと考える資格が私たち自身にあるというではありません。私たちの資格は神からのものです」(コリント人への手紙第二 3:5)

長老伝道企画時代

地域を生かす 重職者の五つの実践

4D時代 今の時代をしばしば3D時代だと話します。そちらに経済が流れているということです。一つ目はIT(情報技術)、NT(ナノ技術)で代表されるDigital時代、二つ目はBT(生命工学)、ET(環境工学)で代表されるDNA時代、三つ目はCT(文化)、ST(宇宙工学)で代表されるDesign時代です。それで、世の中はこの方向に集中投資をしています。ところで、事実上、最も重く人間に影響を与えているものがあります。それがまさに4Dに該当するDemon文化です。人々にしばしば生じる理解できない問題、それがまさにサタンと悪霊がもたらす霊的問題です。それで、占い、シャーマニズム、超能力、気功、ニューエイジ運動などのプログラムが、雨後の筍のように登場しているのですが、深刻な問題は、この霊的問題を解決できないということです。聖書だけで話す唯一の福音(イエス・キリスト)でだけ、解決可能です。この答えを持った重職者が、地域、地域に入って光を放って弟子を見つける集める所を地教会と言います。

個人と地域を生かす五つの実践 重職者が多くの時間を使わずに実践できることがあります。最初に、一ヶ月に一度、教会内の弟子の集いを通してお互いの状況を知る、疎通の時間をもうけて実際的な助けを与えるべきです。二つ目、現場地教会の問題を把握して解決することです。重職者は経験が多いから、一般大学生や信徒、牧師が見間違えることを解決することができます。1ヶ月に一度、行って食事をして、交わりをしてもかまいません。三つ目、教会内で、一番まともにくい人々が専門担当者です。専門担当者を助けようとするなら、彼らの仕事と情緒を理解しなければなりません。彼らの事情を知って、メッセージを分かちあえば、専門家のひとりの影響はとて大きく現れます。四つ目、正午には教会のために、夜9時には次世代のための共同体のために祈りながら、一緒にいる人がいれば一致協力して祈って、福音の証しを分かち合った方が良いです。五つ目、重職者は必ず個人が力を得る時間をもうけることが最も重要です。一日に一度、神様の力を得る特別祈りの時間がなければなりません。そして、自分自身のことに唯一性の祝福を置いて祈りながら答えを受けなければなりません。重職者は、この時代を生かすように呼ばれた地教会運動のモデルです。



神様の子どもになる 受け入れの祈り

愛の神様、私は罪人です。イエス様が十字架で死んで、復活されることによって、私のすべての問題を解決してくださったキリストであることを信じます。今、私の心の扉を開いて、イエス様を私の救い主として受け入れます。今、私の心の中に来てくださって、私の主人になって、私を導いてください。これから、神様の子どもになった祝福を味わいながら生きるようにさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様の子どもの五つの確信

救いの確信：イエス・キリストを信じて受け入れたあなたは、神様の子どもになって救いを受けました(ローマ8:15~16、Iヨハネ5:10~13)

祈り答えの確信：神様の子どもはイエス・キリストのお名前でも何でも求めることができ、神様はみこころ通りに必ず答えてくださいます(ヨハネ15:7)

導きの確信：神様は聖霊であなただの中におられ、あなたのすべての人生を治めながら導かれます(ヨハネ14:26~27、箴言3:5~6)

救しの確信：あなたのすべての罪はイエス・キリストのあがないの血の力で解決され、神様はだれでも罪を悔い改めれば許して下さいます(Iヨハネ1:9、ローマ3:24)

勝利の確信：救われたあなたは、世の中に勝たれたイエス・キリストによって、どんな問題の中でも信仰で勝利することができます(ローマ8:31~37、Iヨハネ5:4)



神様の子どもの毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにおられて、導かれることを感謝します。

今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。

私の家庭と現場と行くところごとに、福音を邪魔して困らせるすべてのサタンの勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。

どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を発見しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。

私の生活を通して、イエス様がキリストであるということがあかしされるようにして、私の現場に神の国が臨むようにしてください。

毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できますように。

今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

必ず分からなければならない奥義 聖霊の働き & 悪霊の働き



悪霊の働き 文明と科学は、想像を絶するほど発展して、生活は便利になって行くのに、あふれ出るうつ病と年齢層を越えた自殺、孤独に苦しめられる現代人の虚しさは、より一層深くなっていきつつあります。2007年3月<月刊朝鮮>が明らかにした通り、悪霊に苦しめられる80万人の登録されたシャーマンと占い師は、ますます増えており、家庭破壊と青少年の墮落、全世界から聞こえてくる銃器事件とテロの恐怖は、

心をより一層寒くさせます。1993年サミュエル・ハンティントンは<文明の衝突>で「イスラムは、血がついた境界線を持っている」という言葉でイスラム圏の拡大と暴力性を警告しました。イスラムの経典である、クルアーン(コーラン)9章5節には「異教徒を発見したら殺しなさい」とあり、8章12節には「信じない者の首を打って殺しなさい」と明らかにしています。一方、ティルミジ(ムハンマドの言行の伝承を記録したもの)第2巻138章には「天国に入る人々ごとに72人の美女(フォーリー)を賜るので、100人の男が持っている精力を受ける」と話しながら、自殺テロをそそのかしています。こういう洗脳教育を通して、アメリカの9.11テロをはじめとして、世界のあちこちで残酷なテロを行って、数多くの犠牲者を産んでいます。その一方で、表面では平和と宗教和解を叫んでいるのですが、はたしてこれはだれの働きでしょうか。聖書に言われているのは、「しかし、驚くには及びません。サタンさえ光の御使いに変装するのです。ですから、サタンの手下どもが義のしもべに変装したとしても、格別なことはありません。彼らの最後はそのしわざにふさわしいものとなります」(コリント11:14~15)ということです。

聖霊の働き それなら、私たちはどのようにサタンの働きに勝って、聖霊の働きを味わえるのでしょうか。明らかな事実は、人間の力や人間の義では、絶対に暗やみの勢力に勝つことができないということです。それで、まず最初に**イエスがキリストを知って信じなければなりません**。イエス・キリストは、人間が解決できない霊的問題、悪魔のしわざ、呪いと災いの問題を解決して、神様に会う道です。だれでも、イエス・キリストを信じさえすれば、岩の上に立てるようになる人生に、暗やみの権威に勝つ人生に、天と地の権威を味わう祈りの答えを受けることになります。この確信を持って、**神様のみことばが成就する時刻表の中**にいれば、聖霊の働きは起きるようになっていきます。そして、神様がこの時代に必要とされること、必ず未来になる**時代的要請を握る時**、聖霊の働きは起きます。紅海とヨルダン川が、イスラエル民を防いだのですが、神様のみこころは、それを通してカナン地に入って世界福音化の祝福を味わうことでした。この神様のみこころを分かったモーセとヨシュアが、**信仰で行動した時**、奇跡の働きは起きました。私たちに必要なことは信仰です。荒野の道を行きながらも十分に勝てる信仰、カナンを征服できる信仰、メシヤを送るカナン地で世界福音化する信仰を持たなければなりません。この信仰を持った人に、神様は弟子の出会いを与えられ、地域を生かす最高の見張り人の祝福、世界を生かす唯一性の祝福を与えられるのです。今日も、聖霊の内住、聖霊の導き、聖霊の働きを味わいながら勝利することをお祈りします。

説教_柳光洙牧師、整理_チャ・ドンホ牧師

毎日毎日の森の泉

4日(月)

世界福音化のもっとも確実な方法

(創39:1~6)

ひとりひとりが、自分の現場で神様が共におられることを味わって、答えを味わうのが世界福音化を成し遂げる最も確実な方法です。試み、言い訳、不平不満、落胆、ねたみ、嫉妬、傷は皆皆さんのものではなく、サタンの戦略であることを忘れてはいけません。

5日(火)

地域を生かす真の地教会運動(使16:15)

真の地教会とは、平日に自分の現場で神様の働きをあかすことを言います。主がヨセフと共におられたため、ポティファルとパロ王に、神様が共におられる証拠が見えたように、暗やみの中に光を照らす人が、すなわち地教会です。

6日(水)

イサクが受けた答え(創26:10~25)

たましいの中に何が根をおろすかによって、人生の方向が変わって、すべてのことに影響が及ぶようになります。私の中にキリストの光を照らして根をおろすのが、自分の人生キャンプです。これが私たちが受けなければならないイサクの答えです。

7日(木)

霊的な目が開かれた人々(使19:21)

世の中で生きていく神様の人々に最も必要なことは、霊的な力です。なぜなら、人間を不幸にさせる根本的な問題が、サタンによる霊的問題であるためです。それなら、聖霊に満たされることは、世の中を生かす最高の方法、最高の力です。

8日(金)

世の中の文化と教会(創6:1~5)

実際に社会生活をしていけば、信仰と合わない部分が多いです。この時、神様の子どもは、必ず恵みを受けて、その恵みの中で生きる時、世の中に勝つようになります。サタンの最終目的は、人間を滅ぼすことです。ここに解答を与えて、個人と次世代と時代を生かすのが、教会の真の存在理由です。

9日(土)

読書する習慣(詩1:1~6)

習慣が持続すれば体質になって、体質は結局、人の運命を変えるほど、影響を与えるようになります。幼い時、親と一緒に読書、礼拝、運動、一緒に旅行することは、次世代の人生を左右するようになります。重要な習慣を準備すれば、成功する実を結ぶようになります。

週間メッセージ

産業宣教 専門事業と宣教(使徒18:1~4)

伝道学 最高の作品を作りなさい

(1サムエル17:35)

核心訓練 弟子の出会い(現場、専門宿)

(使徒2:42)

聖日1部 前で行われ、後ろで守られる主

(出14:19~20)

聖日2部 誇るべきことと誇るべきで

ないこと(ローマ2:17~29)



イラスト_ユン: スルギ

日曜のある夕方、暇そうにお茶を飲みながら話を交わしているときに、偶然に始まった真実ゲーム。

多少、突拍子もないことでも、本当にしたいことを真実に打ち明けてみようと、だれかが提案した。現在、自分が上手にしていることでもなく、必ずしなければならぬのでもなく...、心の底深くに隠していること、必ずしてみたいことを。

最初に公務員試験上級を合格した前途有望な公務員。「私は失業者が一番良いのですが。ハハハ」激しい競争社会の中でも余裕があることを忘れなかった彼の口から真実のようでない真実が出てきた瞬間、みんなが「エエ、冗談でしょう。真実を言いなさいよ」「真実を言いましたよ。本当です。福音を伝える伝道者について一生、カバンを持っているのですよ。ちょっと高級な失業者でしょうが...その程度なら、随行秘書という資格があるかもしれません。ハハハ」牧師先生の奥様に仕えて、しっかりと儀式を行いながら、五大洋、六大陸を縦横無尽に通うのが夢だという。

次は上手く行っている日刊紙記者で、長い間、仕事をしてきた文化系のベテラン。インタビューをしにくいというパク・チニョンとピの記事を最近書いた雑誌に載せるようにした一番の貢献者。淡泊な返事。「私は音楽ですが」「はあ...!本当ですかあ」口数も少なく、やつれて見える彼の心の中の強い願いで音楽が流れていたとは。

この時から、みんなが真実ゲームに没頭し始めた。

次の番。公務員はちょっと流行に遅れると見える固定観念を完全に破ってしまった(この国のすべての公務員に陳謝!)少なくとも、私の基準では、公務員の最高魂の最高だと堂々と話せる美しい女性。「私は、一生講義だけしながら暮らしたら良いですね。私は講義する時、喜びを感じます。できるならば英語講師、そうでなければ新しい家族グループのメッセンジャーかな。ホホホ...」

次は私の番。「私は、絵も描きたくて、小説も書きたくて、デザイナーにもなりたくて...」ぶつぶつと言っていたが、わっと涙がこみあげてきた。軽かった雰囲気緊張モードに転換される瞬間! 女子高時

真実ゲーム

代に、本格的に美術の勉強をしてみなさいと先生から提案された後、明らかな生活事情で、母に言うこともできないまま、三日間、夜にふとんをかぶって泣いた記憶。何日か夜を明かしながら書いた私の最初の短編小説、処女作をべらべらとめくって、「この子、これとても変じゃない」ひどい近眼メガネの向こう側で、私の夢を一瞬に砕いてしまった中学校の国語先生の目つきを思い出して、心が痛んだようだ。

「私...、本当にしたいことは小説家」福音を伝える伝道者としては飽き足りなくて、どういう小説家? 世俗を超越する世俗的なストーリーの中に、強いけれども柔軟に、確実であるけれど幻想的に福音を入れて、読者を魅了させる最高の小説、やみに満たされている現代人の精神世界を胸に抱いて理解するものの、光であるイエス・キリストでなくては、その根源的な暗やみを追い出すことができないという明らかな主題を持ってベストセラー小説一つ書くのが、本当に私がしたいことだということを、その日、真実ゲーム中に確認した。

しかももう一つ、必ずやりたいこと。伝道者パウロの宣教旅行地に従って、彼の情熱と行ったことを詩と随筆と写真で表わして、私が描いた水彩画を添えて、本を作って、胸元が大きくあいたイブニングドレスを優雅に着こなして、出版記念会ができるならば。「...どんなに良いでしょう」さあ、あなたたちも心を開いて、真実ゲームをスタート!

文_キム・ユスン牧師夫人(随筆家)

* 相談したい方はこちらまで連絡してください